

夏の終わり～遠い空を見つめて～

松本泰子
vocal

shezoo
piano

※通常の半分以下、12名限定にて入場制限を行っています。
※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2020 08月29日(土)

開場 13:00

開演 13:30

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円～)

MC=3000円 + 2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



松本泰子

幼少の頃より教会に通い聖歌に親しみ、同じ頃ピアノのレッスンを受ける。シンガーソングライターとしてライブ活動を始め、後に伊藤君子氏に師事。ジャズヴォーカリストとして活動を開始。86年UCCジャズヴォーカル新人コンテスト特別賞受賞。1998年常味裕司(ワード)、和田啓(レク)と共に「RabiSari(ラビサリ)」を結成。2002年「マクベット」(イオネスコ) 2004年「オセロ」(シェイクスピア) イタリア・フランス・ルーマニア公演、ノルウェー・フランス・イタリア公演においてボイスパフォーマンスを披露し、好評を得る。2005年「RabiSari」ポルトガル・ルーマニア公演を成功させる。また、ボイストレーナーとしての評価も高く、多くの演劇・ミュージカル俳優などを指導している。



shezoo

情景や映像を喚起させるアーティストとして、多様な形で作品を生み出す。その音楽は美しく、不思議な世界へと聴くものを誘う。CM、映画音楽の作曲、バンドとしては「トリニテ」「夜の音楽」「puis」「透明な庭」「砂漠の狐」「Loco por ti」他に参加、様々なアーティストとの共演、楽曲提供に加えて、クラシック以外の歌手による「バッハマタイ受難曲全曲演奏会プロジェクト」を進行中。ピアノソロアルバム「nature circle」、オリジナルアルバムとして「prayer」「月の歴史」「神々の骨」「prayer-sabato santo-」(トリニテ)、および担当映画のOSTなどをリリースしている。アコーディオン藤野由佳とのデュオ、透明な庭の1stアルバム「Invisible Garden」は、ブルマン吉岡氏の写真とのコラボ作品としてリリース。現在はライブなどの動画配信にも多く参加。
shezoo.cocolog-nifty.com